

## お申し込み方法

参加者1人につき、①～⑥のいずれかをお選び下さい。

### ■ 参加費用

	大人(20歳以上)	子ども(19歳以下)	オプション
宿泊	① 大人宿泊参加 [22日夕食・懇親会/23日朝食込み]  大人と子ども(19歳以下)の家族で宿泊参加の場合、1家庭 1,000円を割引きます。	⑥ 子ども(19歳以下)宿泊参加 [22日夕食・懇親会/23日朝食込み]	23日 昼食 (お弁当) 700円
日帰り	② 22日 大人 日帰り(夕食・懇親会無) ③ 22日 大人 日帰り(夕食有り) ④ 23日 大人 日帰り	⑥ 子ども 日帰り(夕食なし) ⑦ 22日 子ども 日帰り(夕食有り) ⑨ 23日 子ども 日帰り	近隣にお店が ありません。 なるべくお弁当をご注文ください。
	18,500円	17,500円	2,500円 6,500円 2,500円

### ■ お申し込み方法

#### 1. 所定の郵便振替用紙に以下の必要事項をご記入ください。

(記入例もご覧ください)

参加者氏名・ふりがな、年齢、性別、所属(親の会・

フリースクールなどの所属のある方)、参加種別(①～⑥)、

オプション、分科会(大人)・子どもプログラム 参加希望番号

#### 【振込用紙の通信欄の記入例】

氏名(ふりがな)	年令	性別	所属	参加種別 (①～⑥)	昼食 (お弁当)	テーマ別分科会/ 子どもプログラム参加希望番号
浦和花子	47	女	○○親の会	①	○	3
浦和太郎	15	男	○○○フリースクール	⑤	×	A、C、D

#### 2. お近くの郵便局で、下記口座まで合計金額をご送金ください。

◎右側半券(振替払込受領証)をもって領収証とします。

当日受付までご持参ください。

#### ◆ 郵便振替 [大人・子ども共通]

- ・ 口座番号：00110-7-671720
- ・ 加入者名：NPO法人 全国ネットワーク

★ホームページでも受付中です。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.futoko-net.org/>

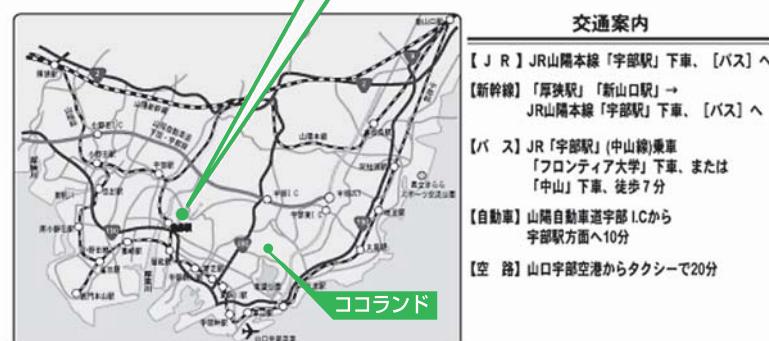
◎受領証の発行などは行っておりません。確認が必要な方は事務局までお問い合わせ下さい。

### 交通アクセス



#### 会場マップ

会 場 : 宇部フロンティア大学  
所在地 : 〒775-0805  
山口県宇部市文京台2-1-1



交通案内  
【JR】JR山陽本線「宇部駅」下車、[バス]へ  
【新幹線】「厚狭駅」「新山口駅」→JR山陽本線「宇部駅」下車、[バス]へ  
【バス】JR「宇部駅」(中山線乗車、「フロンティア大学」下車、または「中山」下車、徒歩7分)  
【自動車】山陽自動車道宇部ICから宇部駅方面へ10分  
【空】山口宇部空港からタクシーで20分

宿泊 : ココランド 山口・宇部  
〒755-0091 山口県宇部市上宇部75  
TEL.0836-33-6116  
★ホテルまでのアクセスはホームページをご覧ください。  
<http://cocoland.co.jp>

### ■ お問い合わせ・申込先

NPO法人 登校拒否・不登校を考える全国ネットワーク

〒114-0021 東京都北区岸町1-9-19 TEL/FAX.03-3906-5614

メール [info@futoko-net.org](mailto:info@futoko-net.org)

<http://www.futoko-net.org/2014/>

twitter : [futokonet](#)

2015

# 登校拒否・不登校を考える 夏の全国大会2015 in 山口

主催/NPO法人 登校拒否・不登校を考える全国ネットワーク

<http://www.futoko-net.org/>

〒114-0021 東京都北区岸町1-9-19

TEL/FAX. 03-3906-5614 メール [info@futoko-net.org](mailto:info@futoko-net.org)

NPO法人 フリースクール全国ネットワーク

共催/宇部フロンティア大学

とき: 8月22日(土)・23日(日)

ところ: 宇部フロンティア大学

〒775-0805 山口県宇部市文京台2-1-1

後援/山口県 宇部市 山口県教育委員会 宇部市教育委員会

社会福祉法人山口県社会福祉協議会

社会福祉法人宇部市社会福祉協議会

朝日新聞社 每日新聞社 読売新聞西部本社 宇部日報社

KRY山口放送 tysテレビ山口 yab山口朝日放送

全国不登校新聞社

全国不登校新聞社

同時開催 全国子ども交流合宿2015

みなさんは、各地に、不登校・ひきこもりについて、いつでも誰でも参加してよい親の会があるのをご存知でしょうか。また、不登校や引きこもりの子ども・若者たちの居場所・学び場・交流の場があることもご存知でしょうか。それも、全国ネットワークでつながりながら活動しています。そして、毎年夏、開催場所を変えながら、全国大会を開き、出会い、楽しみ、学び合ってきました。

一昨年は兵庫県、昨年は埼玉県に続き、今年は山口県で開催することになりました。会場となる宇部フロンティア大学と、西村秀明さんを実行委員長とする現地実行委員会の皆さまに心より感謝しています。

大会では何より当事者の声から学ぶことをスタート時から25年、ずっと大事にしてきました。不登校・ひきこもりを体験した子ども・若者の生の声、親として子どもとどうかかわり、何を感じてきたかをじかに聞いていただけます。また、たくさんの分科会があり、関心を持ったテーマごとに詳しい話し合いに加わっていただけます。

何より、講演に、いつもの講師の方々に加え、樹木希林さんが初登場くださいます。

夏の大会の魅力は、大人・子どもの全国合宿が同時に開かれることにより、家族参加が可能ということがあります。当事者・保護者の方はもちろん、支援の立場にいらっしゃる皆さん、あるいは学生、教員、心理士、ソーシャルワーカー、教育や福祉の行政職の方々などなどでも気軽にご参加ください。心よりお待ちしています。

NPO法人登校拒否・不登校を考える全国ネットワーク代表理事 奥地圭子  
NPO法人フリースクール全国ネットワーク代表理事

「第26回 登校拒否・不登校を考える夏の全国大会」をここ山口県であ引き受けすることになり、大変な栄誉だと喜んであります。なにしろ本州の外れに位置する辺境の地でありますし、肝心の不登校のネットワークもありません。そこで、親の会をはじめ関係者と「推進委員会」を結成して皆さまをお迎えすることにいたしました。大きな不安を抱えながらも、皆さまのご期待に添えるよう力を合わせてお迎えいたしますので、どうぞふるってご参加くださいますようお願い申しあげます。

現地実行委員長 西村秀明

8月22日(土)

### プログラム全体案内

8月23(日)

12 : 00	開場・受付	9 : 15	テーマ別分科会 10項目のテーマを用意しました
12 : 50	アトラクション 「JERRY BEANS」演奏	12 : 00	- 昼 食 -
13 : 10	オープニング	13 : 00	高岡健さん／小道モコさん 講演 「子どもの特性を理解するとは -不登校と発達障害・ひきこもりを考える-」
13 : 40	「不登校が引き寄せる未来 -親の会・東京シューレ・全国ネット30年から-」[奥地圭子基調講演] 子ども・若者シンポジウム	14 : 15	- 休憩 -
14 : 20	「不登校今、昔 一山口で育った若者たち」	14 : 30	親シンポジウム 「子どもとともに成長して」 エンディング 終了
15 : 30	記念講演 樹木希林さん 「私の中の当たり前 一話し合ってみませんか-」	16 : 00	
15 : 50	「チェックイン」(宿泊先:ココランド)	16 : 30	
18 : 00	夕食&参加者交流会(ココランド)		
19 : 00	オプション企画(宿泊企画) フリートーク		
21 : 00			

## 2015 金子ども交流合宿

◎受付開始: 8/22 12:00~

◎アトラクション: 8/22 12:50~

◎オープニング: 8/22 13:10~

### 室内プログラム

- ・音楽コーナー
- ・卓球
- ・おもしろ心理学
- ・チエスティ体験

- ・TVゲーム
- ・カードゲーム
- ・ボードゲーム
- ・絵をかく
- ・しゃべり場

- ・鍾乳洞探索
- ・グランドゴルフ
- ……など

詳しいプログラムは、別紙案内をご覧ください。

☆山口ならではのプログラムを企画していきます。

☆どれにも参加しないこともできます

\*実費を負担していただく企画もあります。

\*企画は検討中の案であり、変更の可能性があります。

(詳しくはホームページをご覧ください)

## 主なプログラムの内容

8月22日(土) 1日目

- アトラクション 「JERRY BEANS」演奏 ..... 12:50~13:10
- 1. オープニング [大人・子ども合同] ..... 13:10~13:40  
(現地実行委員長あいさつ・超党派フリースクール等議員連盟会長 河村健夫さん挨拶・フリースクール紹介)
- 2. 奥地圭子基調講演「不登校が引き寄せる未来 -親の会・東京シユーレ・全国ネット30年から-」 ..... 13:40~14:20  
親の会開始から31年、東京シユーレ設立から30年、全国ネット25年、不登校の子どもや親のみなさんと関わってきて、そこから見えることがたくさんありました。フリースクールや親の会で出会った子ども、若者も今や大人になり、学校を出た人と変わらぬ社会生活を営んでいる人が大部分です。いったい「不登校」とは何なのでしょうか。東京シユーレで行っている30周年記念事業「不登校大学」の内容も踏まえ、不登校とは何か、どう未来を引き寄せるのか、それはどんな未来なのか、お話ししたいと思います。  
未来なんてとんでもない、こんなだめなこと悩んでる方こそ聞いていただきたいと思います。
- 3. 子ども・若者シンポジウム 「不登校 今・昔 -山口で育った若者たち-」 ..... 14:20~15:30  
当事者の声を聞くことは一番の学びになります。夏の全国大会では当事者の生の声を聞くことを常に大事にしてきました。今年も不登校を経験し、成長していった若者たちの話を聞き、不登校を生きるとはいったいどういうことなのかについて考え合いたいと思います。今年は山口県にあった居場所「星のうさぎ」を巣立った若者たちに登場してもらい、司会は現地実行委員長の西村秀明さんで行います。お楽しみに。
- 4. 記念講演 樹木希林さん「私の中の当たり前-話してみませんか-」 ..... 15:50~17:20
 



■ 樹木希林さん  
●プロフィール  
女優・1943年生まれ。映画「わが母の記」「東京タワー オカンとボクと、時々、オトン」で日本アカデミー賞最優秀主演女優賞、映画「悪人」で日本アカデミー賞最優秀助演女優賞を受賞。2013年の日本アカデミー賞最優秀主演女優賞にて全身がんであることを告白。

今日は、25年で初の講師をお迎えしての記念講演です。樹木さんをお呼びするきっかけはFonte400号のインタビューを読んだ現地実行委員会から、ぜひお願いしてみてほしいとの声が上がり、長文の手紙を書き、実現したものでした。

講演と言いましても質問に答える形で、すすめることになりました。「世の中の当たり前」と「私の中の当たり前」は違うのでしょうか。でも、私の中の当たり前は当たり前とみてくれない……。そんなときどう考えて生きていったらいい? そんな質問から始めてみましょうか。どうぞお楽しみに。

※この講演は質問形式で行います。樹木さんに聞いてみたいことがある方は7月15日(水)までに、チラシ冒頭に載っている登校拒否・不登校を考える全国ネットワークまでFAXまたはメールでお寄せ下さい。

※17:20~18:20で「登校拒否・不登校を考える全国ネットワーク NPO総会」を行います。

NPO正会員の方は総会へのご参加をお願いいたします。

→→→→→→→→→宿泊先の「COCOLAND ココランド」へ移動 ※移動時間30分(ホテルバスにて移動)

チェックイン →→→→→→→→→ 18:00 ~

- 5. 夕食会＆参加者交流会 【ココランド】 ..... 19:00~21:00

まずは、食べながら、飲みながら、語り合いましょう。久しぶりに会う方とのおしゃべりや、全国から来られている方々との出会いの時間にしてみてください。

各地で活動している親の会の紹介も行います。近くにある会の方とつながる機会になるかもしれません。

- 6. オプション企画(宿泊企画) フリートーク ..... 21:00~

何といっても宿泊の楽しみは夜、ゆっくり語ること。ゆっくり、まったりしゃべりたいことをしゃべりたい方、この時間を使ってより深くいろいろな話をしあいましょう。日頃抱えている悩みや不安がある方はぜひご参加ください。

8月23日(日) 2日目

→→→→→→→→→朝食後「フロンティア大学」へ移動

- 6. テーマ別分科会 ..... 9:15~12:00

関心のあるテーマを1つ選んでご参加ください。そして、たっぷり深め合いましょう。  
(事前の会場準備等のため、希望の分科会をあらかじめお知らせください。当日変更もOKです)

分科会	内 容
1 子どもが不登校になつたら	我が子が不登校になって初めて、不登校と向き合うことになった方が、少なくないと思います。想定外のことには、戸惑ったり、不安になったり、将来のことも当然気になって、混乱してしまうこともあるでしょう。しかし子ども自身が一番動揺していて、自分を責めているのではないか? 親の会の世話人の大岡桂子さん(写真左)、フリネットの代表の江川和弥さん(写真右)を囲んでみんなで、今気になっていることを出し合いながら、じっくり考えあう時間を持ちたいと思います。

分科会	内 容
2 不登校と自己肯定感	昨今、「子どもの自己肯定感が大切だ」という言葉をよく聞きます。子どもたちが見せる様々な姿は、子ども達が自分自身をどう捉えているかを教えてくれます。学校へ行っていないと世間の目も気になり、より自分自身を否定的にみるようになります。自分らしく生きていくためには、今の自分のありようを認めていくことが大切です。いわゆる自己肯定感をはぐくむにはどうしたらよいのでしょうか? 弁護士の多田元さんと一緒に考えていきましょう。
3 不登校支援のあり方	担任、管理職、保健室、スクールカウンセラー、学校医、適応指導教室、ソーシャルワーカー、フリースクール、訪問活動など、支援者の立場からの関わりは多様にあります。それぞれの立場で子どもと向き合っている方々には是非ご参加いただき、子どもの最善の利益につながる支援を一緒に考える時間にしていきましょう。宇部フロンティア大学教授で精神保健福祉士の西村秀明さんにアドバイザーとして参加していただきます。
4 きつい状態の子どもとの関わり	家庭内暴力、強迫神経症、拒食過食、リストカットなど、子どもが苦しい時には、そういうたきつい状態になることもあります。子ども本人にとってはもちろんですが、それを支える家族にとっても苦しいことでしょう。「不登校・ひきこもりの二次症状」とも言えるようなこれらの症状が出来てしまった時、私たちはどのように子どもと苦しさを分かち合い、支えていけばよいのでしょうか。カウンセラーの内田良子さんとともに考えます。
5 医療・相談機関との関わり	不登校の子どもたちが医療機関や相談機関へ関わる機会が増えてきていますが、それに伴いさまざまな問題が指摘されるようになってきました。医療機関や相談機関とはどのように関わりをもっていけばいいのか、当事者の声をきちんと聞いてもらい安心できる場所にするためにはどのように考えていくべきかなどについて、小児科医である森英俊さんをアドバイザーに迎え一緒に考えていきましょう。
6 多様な学び・育ちのあり方	子どもの育つ場は、学校だけではありません。子どもの居場所・フリースクール・フリースペース・ホームエデュケーション・シャンクワード教育など、実際的に多様な場があり、最近では、国が支援の検討を始めました。一人一人の子どもの学ぶ権利を保障する、そして多様な育ちを支援していくために、どうしていったらいいか、全国ネットワーク代表理事の奥地圭子さんと新しい国の動きを踏まえて体験や情報を出し合いましょう。
7 発達障がいと不登校	さまざまな個性や特性を持つ子どもの中には、なかなか周囲に理解されずに過ごしている子がいると思います。家庭の中で、学校の中で、社会の中で周囲はとまどい、本人はやりにくさを抱えるなど、その個性ゆえに親子で追いつめられるという場合もあるのではないでしょうか。その子を取り巻く親や社会はどう考え、何をしていけばいいのでしょうか。精神科医の高岡健さんとともに皆さんで考え合いましょう。
8 不登校と進路	「なかなか進学しようと教えてくれない」「学校に入ったけど、長続きするかしら?」「こんなふうに社会でやっていくとは思えないが……」「この状態、いつまで続の?」考え出すいろいろ考えは尽きません。フリースクールで子どもたちの進路づくりに寄り添ってきている中林和子さん(写真左)、中村尊さん(写真右)を囲んで、ホッと安心できる分科会にしたいと思います。
9 ひきこもりをめぐって	学校や社会、人間関係で傷ついて、不登校やひきこもりになった子ども・若者に、親は一生懸命何とかしようと思っているのに、なぜ部屋から出てきてくれないのか、口も聞いてくれないのか、お風呂に入らないのか、戸惑い、理解に苦します。ひきこもっている子ども・若者の苦しみにどう関わっていくか、そして就労等社会との関わりをどのように考えていったらいいのかなどについて、親の会の世話である下村小夜子さん(写真右)、増田良枝さん(写真左)と一緒に考えあいましょう。
10 当事者交流サロン	不登校やひきこもりの当事者ならではの経験・気持ち・悩み・苦しみ、そして楽しく過ごすコツなど、語りたいこと、聞いてみたいこと、いろいろあると思います。まずは聞きに来てみてください。20代・30代の青年どうしで、心おきなく交流しあいましょう。◎親・相談員など当事者以外の方がたはご遠慮ください。

\*お弁当はオプションですが、近くにはお店がありませんので、なるべくお申し込みください。

ご注文はオプション料金でお受けします。

昼食タイム

- 7. 高岡 健さん／小道モコさん講演 ..... 13:00~14:15



### 「子どもの特性を理解するとは」 - 不登校と発達障害・ひきこもりを考える -

子どもたちは多様な個性や特性を持っています。しかし、時にはその個性がなかなか周りに理解されず、「障害」という言葉で表され、子ども自身やその親が大変生きにくくなっているという現状があります。

発達障害とはどのようなことなのか、どのように理解し、サポートしていけばいいのか、精神科医の高岡健さんに専門的な立場からお話ししいただきます。また、今回は自閉症スペクトラムの当事者である小道モコさんにも登場していただき、ご自身のお話などもしていただきます。



- 8. 親シンポジウム ..... 14:30~16:00

### 「子どもとともに成長して」

子どもにとって、親はかけがえのない存在です。不登校している子、家庭で過ごしている子にとってはその存在の大きさは、なおさらのことでしょう。わかっているけど、実際にお子さんの姿を目の前にすると、いろいろ感情が巻き起こってくる、いわなくていいことをついつい言っちゃう、どうしてもうまく関わりをつくりにくい・・・ シンポジスト、そんな思いをしてきた先輩の親の皆さんに登場いただき、経験を分かち合って、明日からのヒントにしたいと思います。

- 10. エンディング [大人・子ども合同] (合宿の感想・次回開催地の発表) ..... 16:00~16:30